

議案

【 市長提案説明 】

それでは、ただいま上程となりました議案第 93 号「令和 5 年度桑名市一般会計補正予算（第 6 号）」につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回の補正予算は、将来的な自動運転「レベル 4」の社会実装に向けた本市の取り組みに対し、このほど、国の補助金の採択を受けましたので、速やかにこれを進めるべく、総務費の増額をお願いするものでございます。

全国的にも将来に渡って持続可能な公共交通を確保していくことが大きな課題となる中、国においては 2025 年度までに全国 50 か所以上で自動運転サービスを実現するという目標を掲げております。

本市においてもこうした動きを注視しつつ、人口減少、高齢化が進展する中においても移動に困らない、住みよいまちづくりを目指して自動運転サービスの実現に向けた取り組みを進めているところでございます。

そこで、事業の概要でございますが、将来にわたり持続可能な公共交通の実現に向けて、今回は、先ほどの国の補助事業の趣旨に則り、公道をメインとした自動運転の実証実験を行い、自動運転「レベル 4」に向けた技術特性や地域の移動需要を検証いたします。

まず、実施場所でございますが、多くの需要が見込まれる観光を切り口とし、公道における公共交通の可能性を検討するため、「ナガシマスパーランド駐車場」を起点として、「なばなの里」までのルートを予定しております。

次に、使用いたします車両としましては、2 台の種類の異なる車両を使用いたします。

公道においては、公共交通としての運用を想定し、大量輸送を可能とするバスタイプの車両を使用いたします。一方、閉鎖された空間である駐車場内では、小型の車両を使用いたします。

また、これら性質の異なる 2 台の車両については「運行管制システム」を活用することで、利用や運行の状況を遠隔からリアルタイムに監視することが出来るほか、2 台の車両をスムーズに乗り継ぐことも可能となっております。

こうしたシステムを活用することで、実際に交通事業者が事業として運用するために必要な技術要素についてもあわせて検証いたします。

なお、歳入につきましては、全額、国庫支出金でございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注) 上記の市長提案説明は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。

(会議録が正式な発言記録となります。)